



## 第20回包装技術セミナー

### 【包装の役割と変化】



**日 時** 平成22年11月18日(木)

13:00~17:00 (受付12:30~)

**会 場** 東京都立産業貿易センター 第1・2会議室

**主 催** : 日本包装専士会

**後 援** : (社)日本包装技術協会(JPI)

**協 賛** : 日本包装管理士会

### ★ セミナーのご案内 ★

日本包装専士会は、包装技術者の研鑽と懇親を目的として、研修会やセミナーの開催、JPI包装アカデミー演習の指導等の活動を行っています。包装技術セミナーは、国内外の激しい社会情勢の変化に柔軟な対応をすべく課題の共有化とコミュニケーションを図り、包装技術に携わる方々に広く公開して共に学習しようとの趣旨で毎年開催しています。

包装を取り巻く環境は、地球環境、食の安全と安心、医療過誤、擁護介護、高齢・少子化、流通変化、IT情報革命、生活形態の変化等の幾多の課題に直面しており、我々包装人は包装を使用する人のみならず、社会や地球へも一層の配慮と思いやりが求められています。

このような状況下、今回のセミナーは『包装の役割と変化』と題し、包装に関する、輸送、包装材料、医薬という側面から3人の専門家をお招きし、最先端情報の紹介や包装人への提言を戴くこととしました。本セミナーは、包装業界の枠にとらわれず、他の分野の方々にもオープンな雰囲気に参加して戴けるように企画しています。交流会も含め関係者各位の積極的な参加をお待ちしております。

日本包装専士会 セミナー・キャンパス委員会

## ★ プ ロ グ ラ ム ★

時 間	テ ー マ ・ 講 師
13:00~13:05	会長挨拶 日本包装専士会会長 西 秀樹
<b>テーマ1</b> 13:05~14:15	<p style="text-align: center;"><b>【文化財の輸送と包装・東京国立博物館における取り組み】</b></p> <p><b>講 師</b> 東京国立博物館 学芸研究部 保存修復課 課長 神庭 信幸 氏</p> <p><b>講 師</b> エクサーチLLC CEO 高木 雅広 氏</p> <p>輸送包装とは、包装設計&amp;物流設計で有り、物と搬送の因果関係が強く、設計を行う上で重要なウェイトを占めていると考えられます。</p> <p>そこで今回は、『文化財の輸送と包装』をテーマに取り上げました。</p> <p>文化財は究極の「一品物」であり、強度はバラバラでかつその数値も通常は不明です。こうした条件にありながら、輸送の際の保護包装には、劣化・損傷を限りなく「ゼロにしなければならぬ」という大変難しい対応が求められます。その現場で活用されている技術や東京国立博物館における最新の取り組みを紹介していただき、日頃より皆さんが抱えている課題に対する気づきが得られるお話をさせていただきます</p>
10 分	休 憩
<b>テーマ2</b> 14:25~15:35	<p style="text-align: center;"><b>【電子レンジ加熱とプラスチック容器包装】</b></p> <p><b>講 師</b> 全国プラスチック食品容器工業組合 事務局長 金澤 信夫 氏</p> <p>日用品として家庭で使用するプラスチック食器類にはJIS規格がありますが、ワンウェイ食品容器のJIS規格がないことに、永年課題として残されてきましたが、一昨年から正式に検討に入りました。組合としては一番市場からのニーズがある耐熱性の評価基準に焦点をあてて議論を進めました。JIS原案作成委員会の委員の方々から電子レンジ加熱における規格基準の要望が多く、それに絞って2年間のデータ取りを行いました。今回セミナーでは、その測定結果並びに電子レンジ加熱による温度上昇の多様性について述べるとともにワンウェイプラスチック食品容器の耐熱性について紹介させていただきます。</p>
10 分	休 憩
<b>テーマ3</b> 15:45~16:55	<p style="text-align: center;"><b>【卸における医薬品包装の表示識別の重要性と新バーコード表示への要望】</b></p> <p><b>講 師</b> 株式会社スズケン カスタマーサポート部 医薬情報室 長谷川 フジコ 氏</p> <p>製薬企業と医療機関の中間に位置する卸は、生命関連商品である医薬品の安定供給、情報提供、商品回収など様々な役割を担っています。医薬品には、外観や名称が似通っているものや規格違いのものが多数存在し、間違いが発生しやすい状況下にあります。</p> <p>包装・表示のあり方が卸業務に与える影響や投薬過誤防止及びトレサビリティの観点から表示された、新バーコードの表示拡大の必要性について講演していただきます。</p>
16:55~17:00	実行委員長挨拶 日本包装専士会副会長 岡 利彦
17:20~19:00	交 流 会

※1:受付は 12:30 より開始します。

※2:閉会后直ちに交流会会場に移動します。

★ 開催要領 ★

- 日 時** 平成22年11月18日(木) セミナー 13:00 ~ 17:00  
交流会 17:20 ~ 19:00
- 会 場** 東京都立産業貿易センター 第1・2会議室  
東京都港区海岸1-7-8 電話 03-3434-4242  
交 通 JR浜松町駅北口下車 竹芝棧橋方面へ徒歩7分  
ゆりかもめ竹芝棧橋より徒歩3分
- 対 象** 日本包装専士会会員、日本包装技術協会加盟会社社員、JPI関連団体会員  
2010年度包装アカデミー受講生  
\* 本テーマに興味をお持ちの方なら、上記以外のどなたでも参加できます。
- 受講料**
- |                            |                  |
|----------------------------|------------------|
| 日本包装専士会会員、2010年度包装アカデミー受講生 | 7,000円 (9,000円)  |
| 日本包装技術協会加盟会社社員             | 8,000円 (10,000円) |
| JPI関連団体会員                  | 8,000円 (10,000円) |
| 上記以外の方                     | 9,000円 (11,000円) |
- ( ) 内は交流会参加の場合
- 定 員** 80名(先着順)
- 応募締切** 平成22年11月10日(水)
- 申し込み方法** 次の方法でお申し込み下さい。  
① 日本包装専士会ホームページ(URL) <http://www.housou-senshikai.jp/>  
② E-Mail masabumi\_shima@toyo-seikan.co.jp (包装技術セミナー係 嶋 雅文)  
③ Fax (03)3508-2267 (包装技術セミナー係 嶋 雅文 TEL(03)3508-4639)
- 支払い方法** 次の方法でお支払い下さい。(なるべく①の方法でお願い致します)  
① 銀行振り込み  
銀行名 三井住友銀行 東京中央支店 (店番号 015)  
口座番号 (普通)3173326  
口座名 日本包装専士会  
② 当日受付 受付で領収書と引き換えに現金にてお支払い下さい。
- 交流会** セミナー終了後、講師を囲んで交流会を開催致します(参加費 :2,000円)

ご参加の方々へ

《 お断り 》

1. テキストは会場でお渡しします。
2. 参加者以外の方にはテキストはお渡しできません。
3. 受講料の払い戻しは致しません。
4. 申し込まれた方がご都合の悪い場合は代理の方の受講は差し支えありません。

《 領収書 》

領収書は、当日受付にて講演資料と合わせてお渡しします。  
尚、請求書が必要な方は上記申し込み方法②又は③で申し込みの上、  
その旨をお書き添え下さい。

